

「技術」に生活の知恵が！（第1学年 技術）

☆技術の学習で“めざす”こと☆

- ◎ 作品を製作したり、コンピュータを活用したりすることによって、「ものづくり」や「コンピュータ活用」の基礎的な知識・技術を習得しよう。
生活に必要な基礎的な「技術」について理解を深め、適切に活用する能力を養おう。
生活を工夫し、創造する能力を養おう。

A 「技術とものづくり」

- 生活や産業の中で、「技術」がどんな役割をしているか考えよう。
- 製作するとき、設計（材料のことや機能のことなど）をよく考えよう。
- 製作するとき、工具や機器を適切に使えるようになろう。
- 製作するとき、工具や機器を安全に使えるようになろう。
- 木材製品やエネルギー変換を利用した作品が製作できるようになろう。

B 「情報とコンピュータ」

- 情報化が社会や生活に及ぼす影響や、コンピュータの役割を考えよう。
- コンピュータの基本的な機能を知り操作ができるようになろう。
- コンピュータでよく使われる応用ソフトウェアが使えるようになろう。
- 情報通信ネットワークの特徴を知り、利用できるようになろう。
- コンピュータを利用したマルチメディアが活用できるようになろう。

☆学習を進めるにあたって☆

使用教材	教科書 技術・家庭（技術分野） (開隆堂)	もちもの	教科書・ワーク
学習の進めかた	<p>《確かな学力を身につけるには》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まずは、学習課題をしっかりとらえ、頭と体と心をしっかり使いましょう。 ○わからないところ、できないところを明確にして、学習・製作をしましょう。 ○何事にもじっくり考えて、自分にできる精一杯の工夫をしましょう。 ○自分の良いところを伸ばし、苦手とすることにあえて挑戦しましょう。 ○できるようになったこと。自分の成長したことに自信を持ちましょう。 ○作品づくりにおいては、ていねいに製作に取り組みましょう。 <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭での仕事を手伝うこと。 特に夏休み等の長期の休みに、家族の一員としていろいろな家庭での仕事を手伝うこと。 <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○範囲は、テスト発表時に通知します。 ○授業中に学習したことをしっかり復習しておきましょう。 		
学習上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ○パソコン室や木工室等で授業を行う場合は、チャイムが鳴るまでに教室移動をしましょう。 ○製作においては、目的と方法を理解し、工夫して、ていねいに製作に取り組みましょう。 ○製作においては、ケガをしないように、十分注意しましょう。 ○完成したすべての作品をていねいに、また大切に扱きましょう。 ○パソコン機器をていねいに扱きましょう。 ○木工室の機械・工具を安全に使いましょう。 		

☆学習内容および評価について☆

学 習 計 画				評価にあたって		
学期	月	単 元 計 画	試験	評 価 観 点	評価の場面・方法	
前 期	4	オリエンテーション	期 末	関 心 意 欲 態 度	<p>○身近な機械や電気機器などに興味をもち、技術の発達や人間生活への活用のことを考えようとしたか。</p> <p>○身近な製作品に関心をもちその製品の材料や構造を考えることができたか。</p> <p>○製作に使用する工具や機器を安全に使うことができたか。</p> <p>○身の回りのエネルギーに関心をもち、それぞれの特徴やエネルギー変換のしくみについて考えることができたか。</p>	行動観察
	5	材料について ・材料の使われ方 ・材料の性質				作品提出
	6	作品の構想について ・キャビネット図 ・等角図				ペーパーテスト
	7					定期テスト
後 期	9	本立て等の木材製品の製作 ・作品の構想 ・使用工具の学習 ・木材材料へのけがき	期 末	工 夫 創 造	<p>○製作品に、工夫して材料の特徴を生かしているか。</p> <p>○製作品の使用目的にあわせて構造を工夫しているか。</p> <p>○製作で、より適切な工具の使い方ができるか。</p> <p>○製作品が目的の働き・動きをしない原因を追究しその修正をできるか。</p>	行動観察
	10	部品加工 工具や機械の使用方法についての学習				作品提出
	11	・切断 ・やすりがけ ・穴あけ ・曲面加工				行動観察
	12	部品検査 各部品の調整・修正 組立作業 塗装作業 作品の自己評価				作品提出
後 期	1	金属加工の学習 金属の特性の学習	学 年 末	知 識 理 解	<p>○加工技術や環境に関係している技術の発達や活用に関する知識を身につけているか。</p> <p>○製作品の構造や材料の特徴と利用方法に関する知識を身につけているか。</p> <p>○工具や機器の適切で安全な使用について理解しているか。</p> <p>○エネルギー変換の仕組みについて理解しているか。</p>	ペーパーテスト
	2	ぶんちんの製作 ネジの製作				定期テスト
	3	作品の仕上げ				定期テスト